

産業労働常任委員会資料

令和6年8月19日

職業能力開発の推進について

産業労働部
能力開発課

目次

◇兵庫県職業能力開発計画に基づく施策の推進	・・・	3
◇令和6年度 職業能力開発の施策体系	・・・	3
Chapter01 求職者に対する能力開発	・・・	4
1 公共職業能力開発施設内で行う能力開発	・・・	5
2 民間教育機関等に委託して行う能力開発	・・・	13
Chapter02 在職者に対する能力開発	・・・	15
1 公共職業能力開発施設で行う企業在職者等の技能向上	・・・	15
2 民間事業主団体等の行う職業能力開発に対する支援	・・・	17
Chapter03 技能の振興と職業観の醸成	・・・	18
1 技能の向上	・・・	18
2 ものづくり体験を通じた若者等への職業観の醸成	・・・	23
【資料】	・・・	26



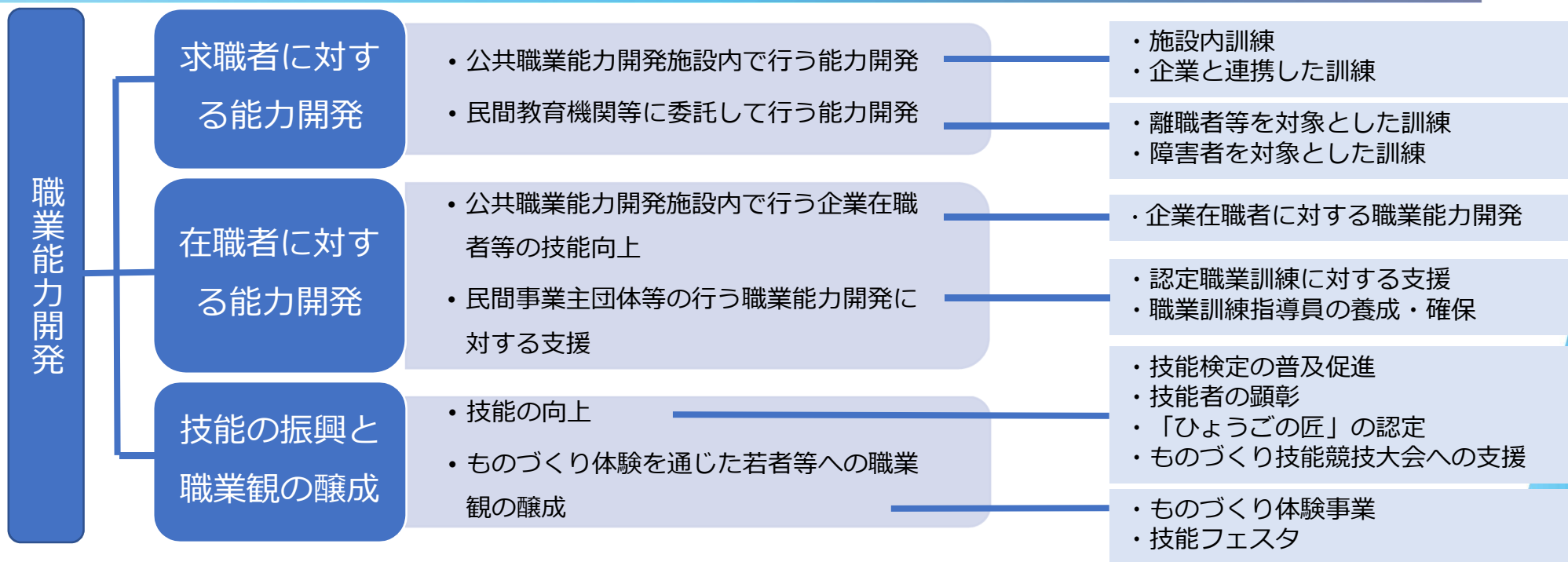
◇ 兵庫県職業能力開発計画に基づく施策の推進

職業能力開発促進法の規定により、国の職業能力開発基本計画に基づき策定した「第11次兵庫県職業能力開発計画」（令和3年度～7年度）に定めた基本的方向に沿って施策を推進。

〈第11次計画における職業能力開発施策の基本的方向〉

- 1 ポストコロナ社会を支える求人・求職者ニーズへの対応
- 2 長期化する職業人生におけるキャリア形成の支援
- 3 全員活躍社会の実現に向けた多様な働き方の推進
- 4 技能者の社会的地位の向上や技能継承への支援など技能振興の推進
- 5 公共職業能力開発施設における取組の充実

◇ 令和6年度 職業能力開発の施策体系

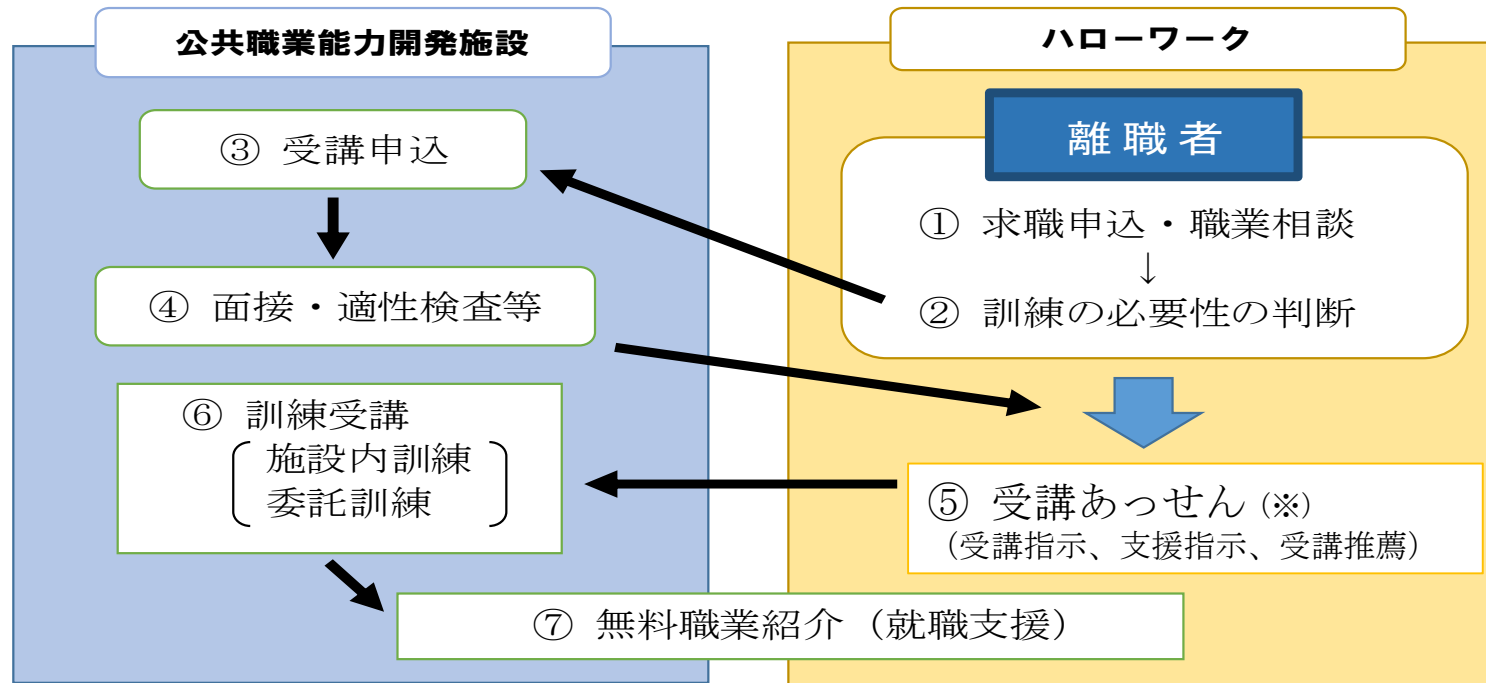


I 求職者に対する能力開発

- ・ 求職者などの就業支援のため、公共職業能力開発施設における施設内訓練及び民間教育機関等を活用した委託訓練を実施。
- ・ 障害者を対象とした訓練では、障害特性やニーズにきめ細やかに配慮して実施。

〈公共職業能力開発施設での職業訓練の受講〉

ハローワーク(公共職業安定所)の求職者のうち、訓練受講が必要であると判断された者が、ハローワークから受講あっせん(※)を受け訓練を受講。(一般校の場合、新規学卒者は公共職業能力開発施設へ直接申込)



※ 受講あっせんとは…

受講指示：雇用保険失業給付を受給中の方が公共職業訓練を受講する場合に、訓練修了まで延長して失業給付を受けられるもの

支援指示：雇用保険失業給付を受給できない方が公共職業訓練を受講する場合に、職業訓練受講給付金（手当月10万円、通所手当、寄宿手当）を受けられるもの

受講推薦：上記の要件に当てはまらないが、受講することが本人の就職において有利になると思われる場合に職業訓練を受講できるもの

1 公共職業能力開発施設内で行う能力開発

- 県では、職業能力開発促進法に基づき、公共職業能力開発施設5校を拠点として、雇用のセーフティネットとしての職業訓練を実施。
- それぞれの地域における求人・求職ニーズに合わせた職業能力の開発を推進。

1 ものづくり大学校(姫路市)

コース名	定員	対象	入校月	期間
溶接コース	15人	18歳以上 ^{※1}	4月	1年
塗装コース	15人	18歳以上 ^{※1}	4月	1年
機械製図・工作(デュアル)コース	15人	18歳以上	4月	1年
住宅設備コース	15人	18歳以上	4月	1年
建築コース	15人	18歳以上	4月	1年
CADコース	20人	求職者	4,10月	6ヵ月
(新設)産業技術資格コース	15人	求職者	4,10月	6ヵ月

2 但馬技術大学校(豊岡市)

コース名	定員	対象	入校月	期間
建築工学科	20人	高卒以上	4月	2年
機械製造学科	20人	18歳以上	4月	1年
自動車工学科	20人	高卒以上	4月	2年

3 神戸高等技術専門学院(神戸市西区)

コース名	定員	対象	入校月	期間
インテリアリフォームコース	15人	18歳以上	4月	1年
CAD/CAM加工コース	15人	18歳以上	4月	1年
(新設)ものづくり オフィスワークコース	20人	18歳以上 ^{※2}	4月	1年
電気制御コース	15人	18歳以上	4月	1年
印刷総合技術コース	15人	18歳以上	4月	1年
給食調理コース	20人	18歳以上 ^{※3}	4,10月	6ヵ月

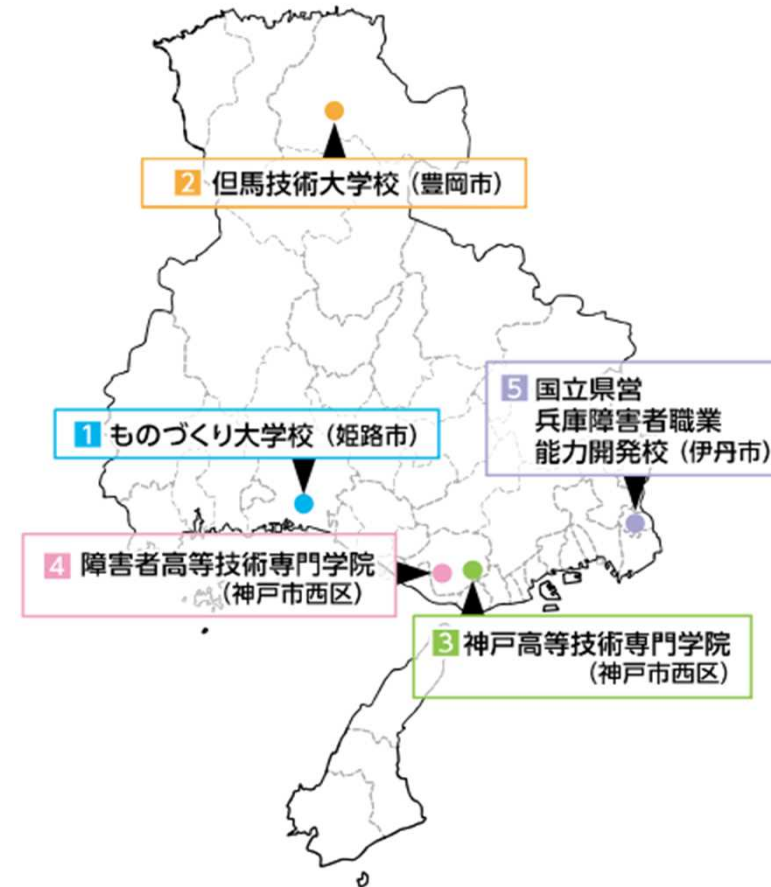
4 障害者高等技術専門学院(神戸市西区)

コース名	定員	対象	入校月	期間
ビジネス事務科	10人	身体障害者等	4月	1年
総合実務科	15人	知的障害者	4月	1年
(新設)Jobサポート科	5人	精神障害者	10月 ^{※4}	6ヵ月
(新設)キャリアチャレンジ科	7人	発達障害者	10月 ^{※4}	6ヵ月

5 国立県営兵庫障害者職業能力開発校(伊丹市)

コース名	定員	対象	入校月	期間
OA事務科	20人	身体障害者等	4月	1年
オフィスワークCAD科	15人	身体障害者等	4月	1年
総合実務科	15人	知的障害者	4月	1年
ビジネス実務科	5人	精神障害者	4,10月	6ヵ月
キャリア実務科	15人	発達障害者	4月	1年

- ※1 18歳未満の求職者対象枠を若干名、設けます。
 ※2 新規卒卒者を除く、義務教育課程までの子育て中の方を優先
 ※3 新規卒卒者を除く
 ※4 R6年度のみ



(1) 施設内訓練

【令和6年度予算 433,535千円】

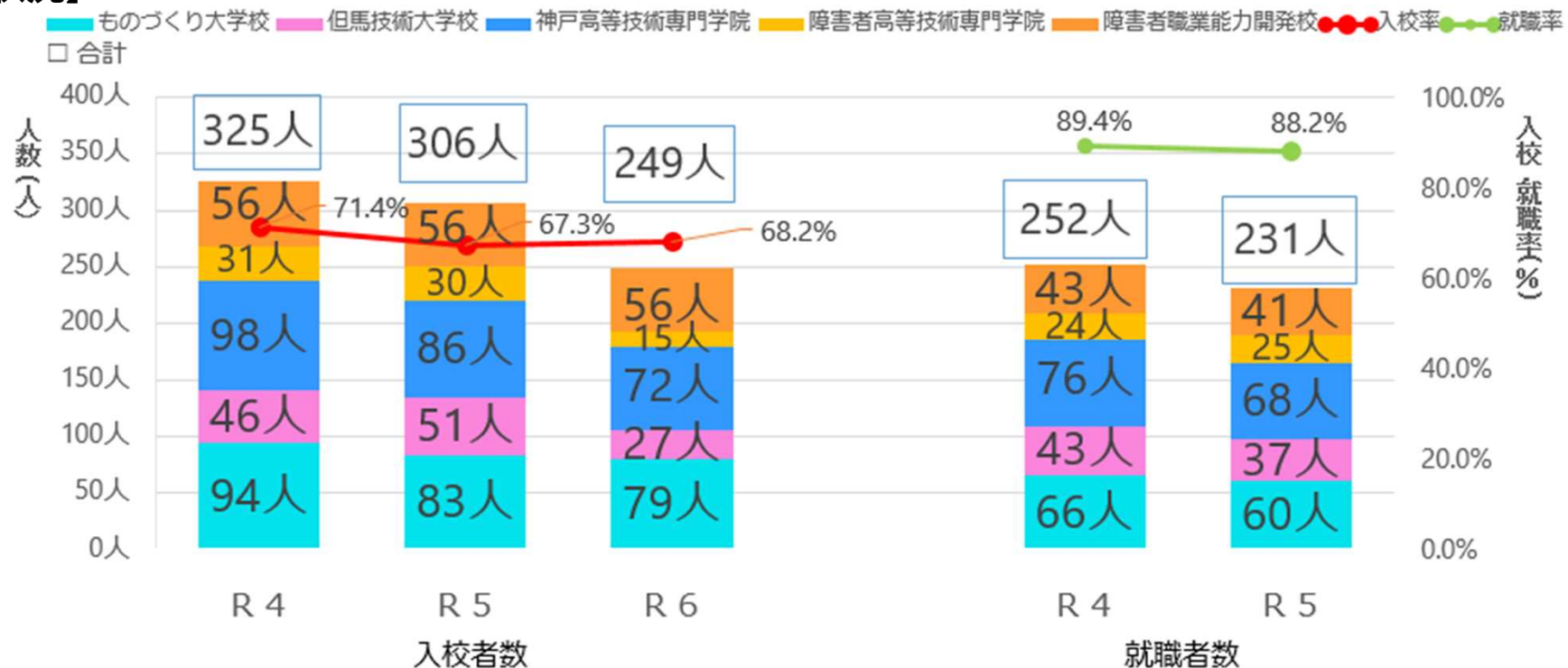
- 大規模な設備や専門的な指導体制のもと、民間では実施が困難な機械加工等ものづくり系の分野や、きめ細かな対応を必要とする障害者コースを施設内訓練にて実施。
- 令和6年度、産業構造等の変化及び地域・企業ニーズに応じた訓練内容の充実を図るため、科目再編を実施。

令和6年6月末現在

区分	募集定員 ※R6は4月入校分のみ			入校者			修了者①		就職者②				就職率 (②/①+③)	
	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R4	就職中退③		R5	就職中退③	
										R4	就職中退③		R5	就職中退③
一般校	335	335	270	238	220	178	176	165	185	35	165	25	88.9	88.2
障害者校	120	120	95	87	86	71	56	58	67	18	66	17	90.5	88.0
計	455	455	365	325	306	249	232	223	252	53	231	42	89.4	88.2

【実施状況】

※一般校の他コースへの内部進学者（R4年度3名、R5年度：3名）は、就職率算定の際、修了者から除く



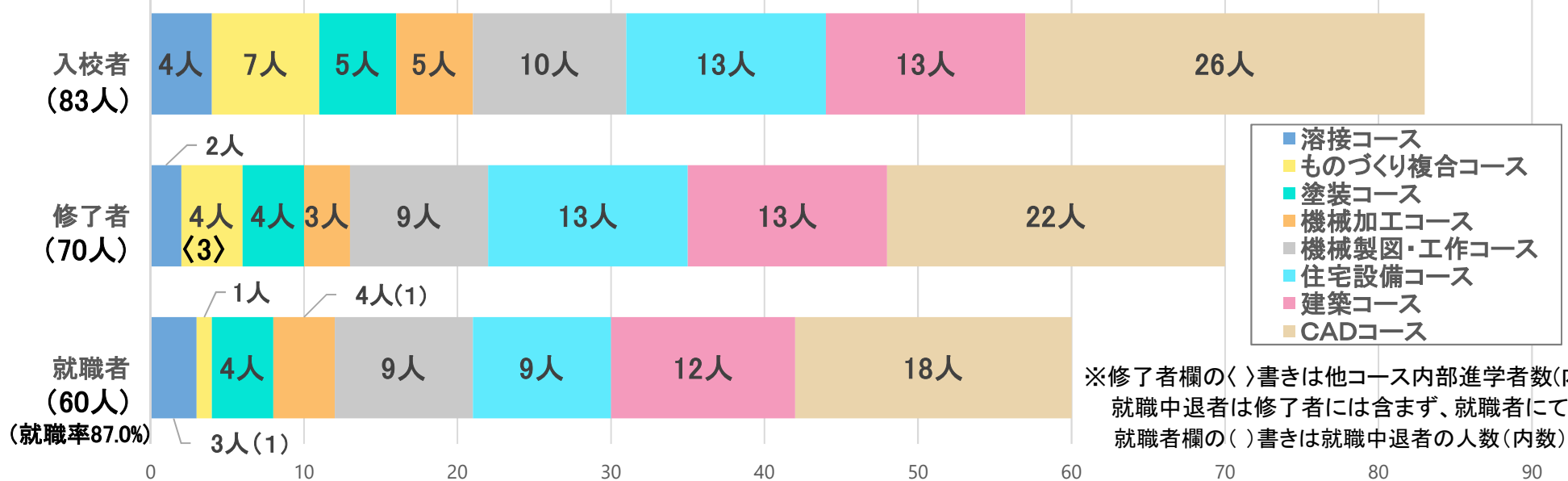
各校の状況【ものづくり大学校】

- ・ものづくり人材育成の拠点として整備された県内で最も新しい職業能力開発施設。
- ・住宅系、金属系を中心とする幅広い実践的なものづくりのスキル習得を目指す。
- ・令和6年度には、従来の溶接系2コース、機械系2コースをそれぞれ統合し、就職に有利な資格取得を目指す産業技術資格コースを新設。



半自動溶接作業
(溶接コース)

＜コース内訳＞ 令和5年度実績（令和6年6月末現在）



＜令和6年度からの科目再編＞ コース数 R5 : 8コース → R6 : 7コース

年度	科・コース名	訓練期間	定員	年度	科・コース名	訓練期間	定員
R5	溶接	1年	15	R6	溶接	1年	15
	ものづくり複合	1年	10		機械製図・工作(デジタル)	1年	15
	機械加工	1年	15		【新】産業技術資格	6ヶ月 (前・後)	15・15
	機械製図・工作(デジタル)	1年	10				

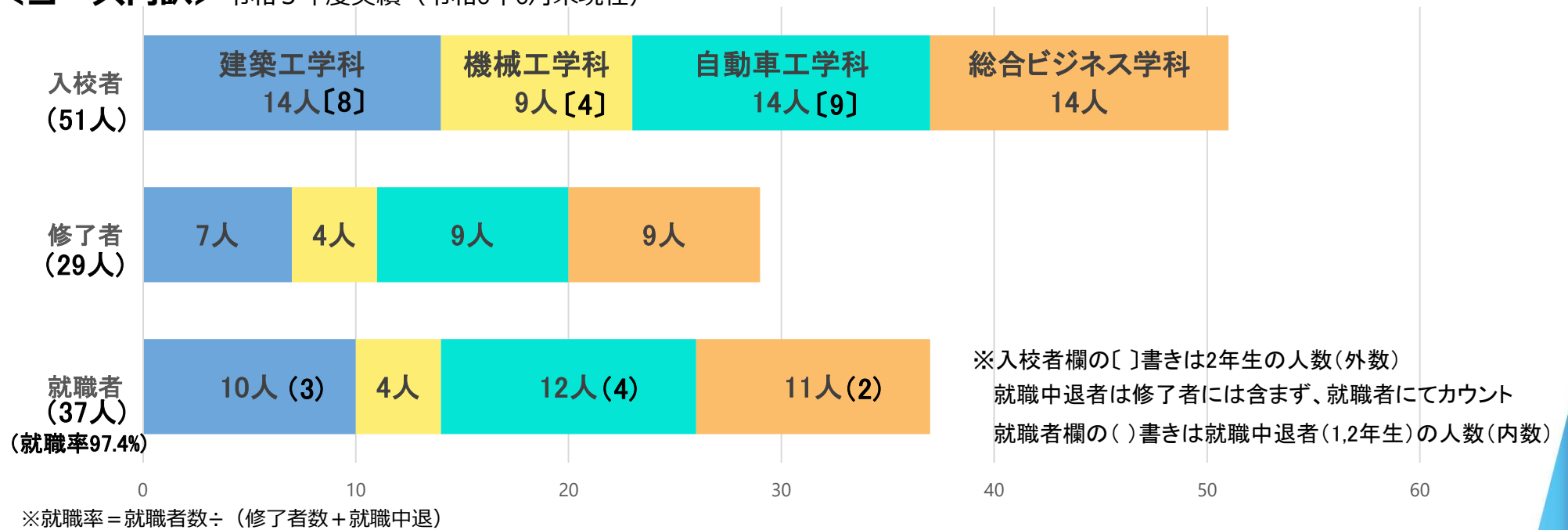
各校の状況【但馬技術大学校】

- ・県内で唯一の自動車工学科をはじめ、機械系、建築系において、2年間の訓練で高度な技術の習得を目指す。
- ・令和6年度には、機械工学科を1年制に改め、ものづくり産業へ早期人材供給できるコースへと見直した。また、総合ビジネス学科は民間委託に変更。



マニュアルミッション分解・組立（自動車工学科）

＜コース内訳＞ 令和5年度実績（令和6年6月末現在）



＜令和6年度からの科目再編＞ コース数 R5：4コース → R6：3コース

年度	科・コース名	訓練期間	定員	年度	科・コース名	訓練期間	定員
R5	機械工学	2年	①20	R6	機械工学 (R6限り)	2年	②20
			②20		機械製造学		1年
	総合ビジネス	1年	①20		民間に委託して実施		

※定員欄の○数字は、学年別の定数

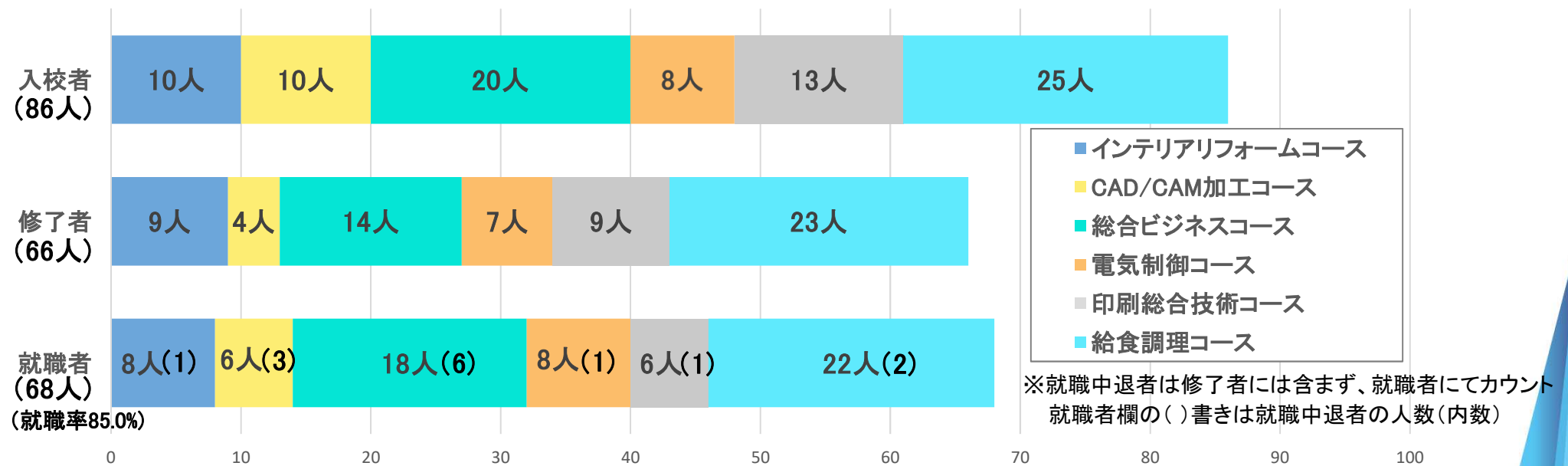
各校の状況【神戸高等技術専門学院】

- ・多彩な職種で求人の多い大都市での立地に相応しい訓練を実施。
- ・住宅、電気、機械、印刷、事務に加え、西日本で唯一となる給食調理コースを設置。
- ・令和6年度には、一般事務から製造事務まで対応可能な人材を養成するものづくりオフィスワークコースを新設。また、総合ビジネスコースは民間委託に変更。



電気配線実技
(電気制御コース)

<コース内訳> 令和5年度実績 (令和6年6月末現在)



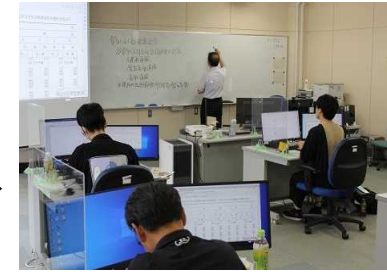
※就職率 = 就職者数 ÷ (修了者数 + 就職中退)

<令和6年度からの科目再編> コース数 R5 : 6コース → R6 : 6コース

年度	科・コース名	訓練期間	定員
R5	総合ビジネス	1年	20
R6	民間に委託して実施		
	【新】ものづくり オフィスワーク	1年	20

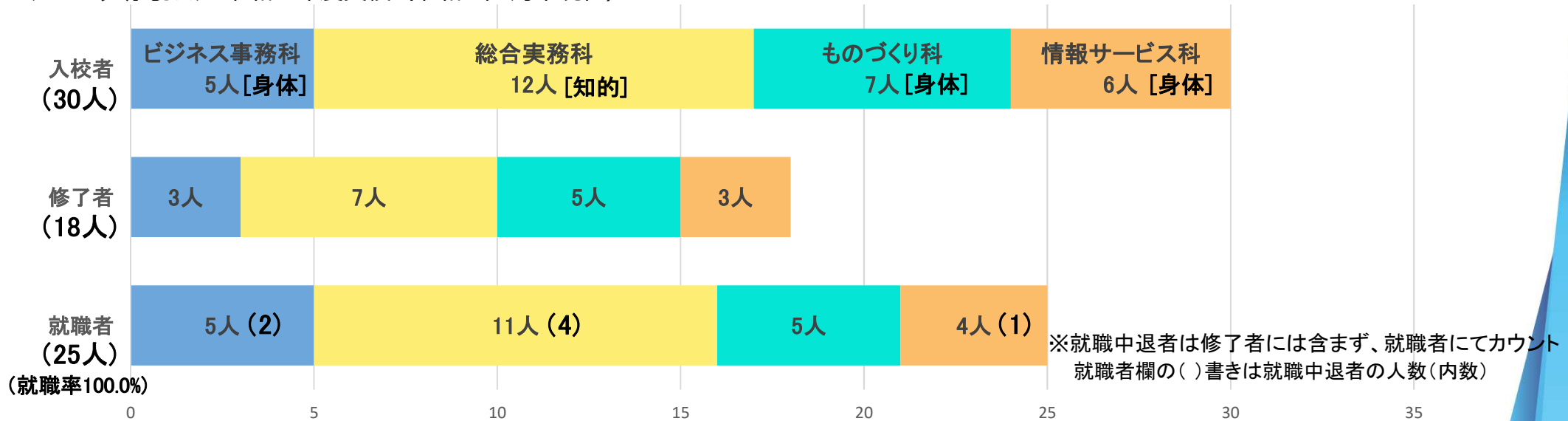
各校の状況【障害者高等技術専門学院】

- ・きめ細かな指導による少人数訓練により、就職に直結した人材を育成。
- ・障害者に優しい平屋建てで、看護師、臨床心理士による相談体制も整備。
- ・令和6年度から訓練コースを見直し、新たに精神障害者、発達障害者を対象としたコースを新設（10月開講）。



パソコン実習
(ビジネス事務科)

<コース内訳> 令和5年度実績（令和6年6月末現在）



※就職率 = 就職者数 ÷ (修了者数 + 就職中退)

<令和6年度からの科目再編> コース数 R5 : 4コース → R6 : 4コース

年度	科・コース名	訓練期間	定員		年度	科・コース名	訓練期間	定員
R5	ものづくり (身体)	1年	10	→	R6	【新】Jobサポート (精神)	6ヶ月 (前・後)	-・5
	情報サービス (身体)	1年	10	→		【新】キャリアチャレンジ (発達)	6ヶ月 (前・後)	-・7

※ (身体)は、「身体障害者等」、(精神)は「精神障害者」、(発達)は「発達障害者」、(知的)は「知的障害者」の略。

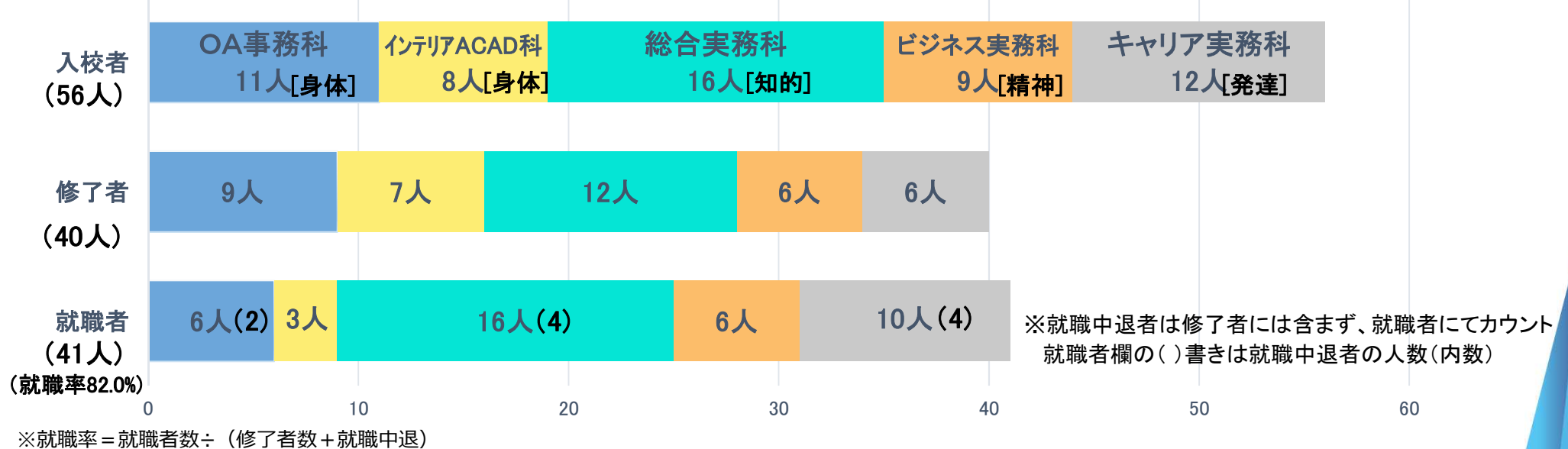
各校の状況【国立県営兵庫障害者職業能力開発校】

- ・障害特性や個々の適性に配慮した職業訓練を提供する国立県営の訓練校。
- ・就職相談、生活相談等も充実しており、訓練生のスキルアップや将来を見据えた多角的な支援を実施。
- ・令和6年度には、身体障害者等の求人ニーズに対応するため、事務デジタル系の訓練を充実させ、コース名をオフィスワークCAD科に変更。



販売実習
(総合実務科)

<コース内訳> 令和5年度実績（令和6年6月末現在）



<令和6年度からの科目再編> コース数 R5 : 5コース → R6 : 5コース

年度	科・コース名	訓練期間	定員	年度	科・コース名	訓練期間	定員
R6	インテリアCAD (身体)	1年	15	R6	オフィスワークCAD (身体)	1年	15

※ (身体)は、「身体障害者等」、(精神)は「精神障害者」、(発達)は「発達障害者」、(知的)は「知的障害者」の略。

(2) 企業と連携した訓練

- 公共職業能力開発施設内の訓練カリキュラムに、1週間程度のインターンシップを導入し、実際の現場で、熟練技能者の指導による実践力の向上を図るとともに、就職におけるミスマッチを防止。

【実施状況】

施設名	科目名	R4年度	R5年度
		実人数（受入企業数）	実人数（受入企業数）
ものづくり大学校	木造建築コース	15人（15社）	25人（18社）
但馬技術大学校	建築工学科	9人（9社）	11人（9社）
	機械工学科	4人（4社）	5人（4社）
神戸高等技術専門学院	給食調理コース	39人（13社）	49人（13社）
障害者高等技術専門学院	ビジネス事務科	3人（3社）	1人（1社）
	総合実務科	30人（21社）	24人（15社）
	ものづくり科	7人（7社）	3人（3社）
	情報サービス科	1人（1社）	2人（2社）
兵庫障害者職業能力開発校	OA事務科	7人（7社）	1人（1社）
	インテリアCAD科	－	1人（1社）
	総合実務科	32人（20社）	24人（18社）
	ビジネス実務科	2人（2社）	2人（2社）
	キャリア実務科	20人（13社）	11人（9社）
合計		169人（115社）	159人（96社）

2 民間教育機関等に委託して行う能力開発

- ・求職者等の多様なニーズに効果的に対応するため、民間教育機関等を活用し、様々な分野における職業訓練を実施。
- ・プログラミングやWEBデザイン等のデジタル分野、パソコン基礎・経理事務など求職者ニーズの高い分野、人手不足が著しい介護、福祉分野や国家資格等の取得を目指した訓練を実施。

(1) 離職者等を対象とした訓練 【令和6年度予算 1,757,790千円】

3つのコース区分により実施

- ア 知識習得コース : 就職に必要な知識、技能習得を目指した講座（パソコン基礎、事務分野、簿記等）
- イ 企業実習付きコース : 民間での実習を活用した訓練講座（Web制作、プログラミング、靴製作等）
- ウ 長期人材育成コース : 国家資格等の取得を目指す最長2年間の長期講座（保育士、介護福祉士、栄養士等）

令和6年6月末現在（単位：人）

コース区分	期間 (月)	年度	コース数	募集定員 ①	入校者 ②	入校率 (②/①)	前年度から の訓練生③	修了者 ④	就職者 ⑤	就職中退	就職率 (⑤/④+⑥)
										⑥	
知識習得 コース	3~6	R4	166	2,872	2,199	76.6%	323	2,215	1,811	190	75.3%
		R5	165	2,841	2,043	71.9%	415	2,087	1,587	157	70.7%
		R6	30	524	410	78.2%	393	269	76	22	26.1%
企業実習付き コース	4~6	R4	14	219	171	78.1%	0	111	135	40	89.4%
		R5	11	181	146	80.7%	0	100	122	38	88.4%
		R6	2	28	28	100.0%	0	1	1	1	50.0%
長期人材育成 コース	18~24	R4	17	118	93	78.8%	94	89	76	2	83.5%
		R5	15	115	73	63.5%	86	78	68	2	85.0%
		R6	14	106	69	65.1%	69	-	1	1	100.0%
合 計		R4	197	3,209	2,463	76.8%	417	2,415	2,022	232	76.4%
		内デジタル	45	832	720	86.5%	123	662	574	100	75.3%
		R5	191	3,137	2,262	72.1%	501	2,265	1,777	197	72.2%
		内デジタル	49	877	680	77.5%	147	605	514	100	72.9%
		R6	46	658	507	77.1%	462	270	78	24	26.5%
内デジタル	9	164	136	82.9%	168	86	30	14	30.0%		

(2) 障害者を対象とした訓練

【令和6年度予算 81,953千円】

民間教育機関、特例子会社等を活用し、障害者の特性に応じた多様な委託訓練を4つの区分により実施。

- ア 知識・技能習得訓練コース : 就職に必要な知識、技能習得を目指した訓練 (PC基礎、HP作成等)
- イ 実践能力習得訓練コース : 事業所の現場を活用した実践訓練(飲食店、宿泊施設等)
- ウ e-ラーニングコース : 通所が困難な重度障害者等を対象に、IT技能等習得を目指した訓練 (PC基礎、Web作成等)
- エ 知的障害者特別委託訓練コース : 阪神友愛食品(株)を委託先に、知的障害者の職場適応力や就労に必要な体力の養成を目指した訓練 (食品流通、販促物封入等)

令和6年6月末現在 (単位:人)

コース区分	期間 (月)	年度	コース 数	募集 定員 ①	入校者 ②	入校率 (②/①)	複数 受講者 ③	修了者 ④	就職者 ⑤	就職中退	就職率 (⑤/④+⑥-③)
										⑥	
知識・技能習得 訓練コース	2~3	R4	13	73	52	71.2%	4	43	10	3	23.8%
		R5	12	52	42	80.8%	0	34	14	0	41.2%
		R6	2	9	7	77.8%	0	3	1	1	25.0%
実践能力習得 訓練コース	2~3	R4	3	6	4	66.7%	0	4	1	0	25.0%
		R5	7	18	14	77.8%	0	14	8	0	57.1%
		R6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
e-ラーニングコース	3	R4	5	21	11	52.4%	1	10	4	0	44.4%
		R5	6	19	13	68.4%	0	12	4	0	33.3%
		R6	2	6	1	16.7%	0	-	-	-	-
知的障害者特別委託 訓練コース	12	R4	1	15	10	66.7%	-	9	9	0	100.0%
		R5	1	15	15	100.0%	-	15	15	0	100.0%
		R6	1	15	14	93.3%	-	-	-	-	-
合 計		R4	22	115	77	67.0%	5	66	24	3	37.5%
		R5	26	104	84	80.8%	0	75	41	0	54.7%
		R6	5	30	22	73.3%	0	3	1	1	25.0%

II 在職者に対する能力開発

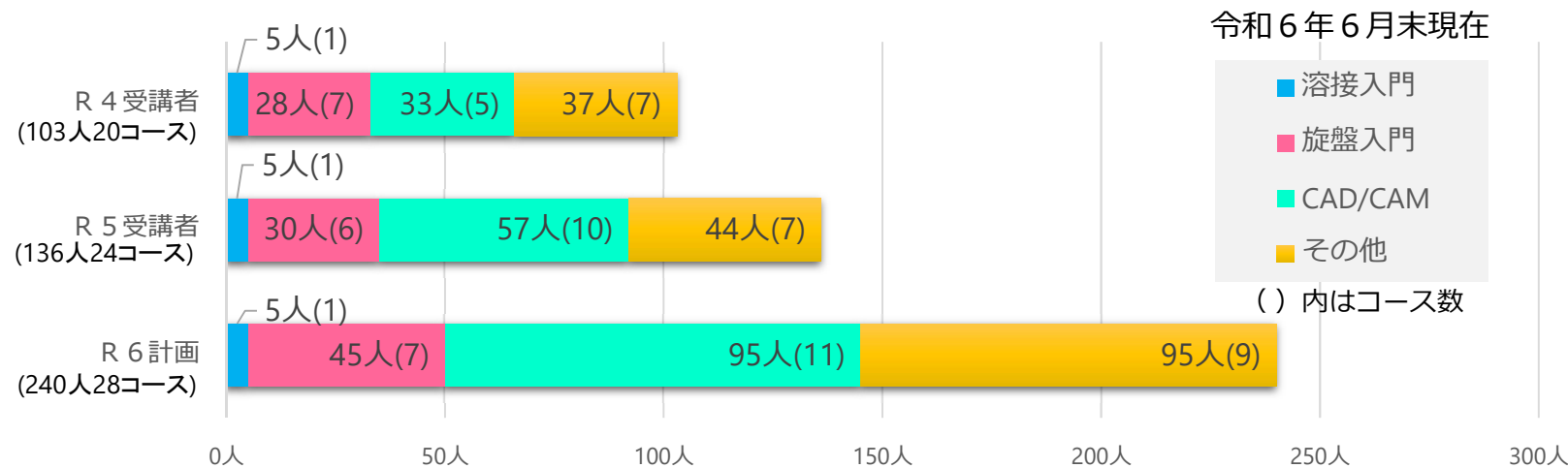
- 企業在職者を対象に、業務に必要な知識やより高度な技能の習得、資格取得などを目標とした短期講座・企業のニーズに応じたオーダーメイド型在職者訓練を実施。

1 公共職業能力開発施設で行う企業在職者等の技能向上

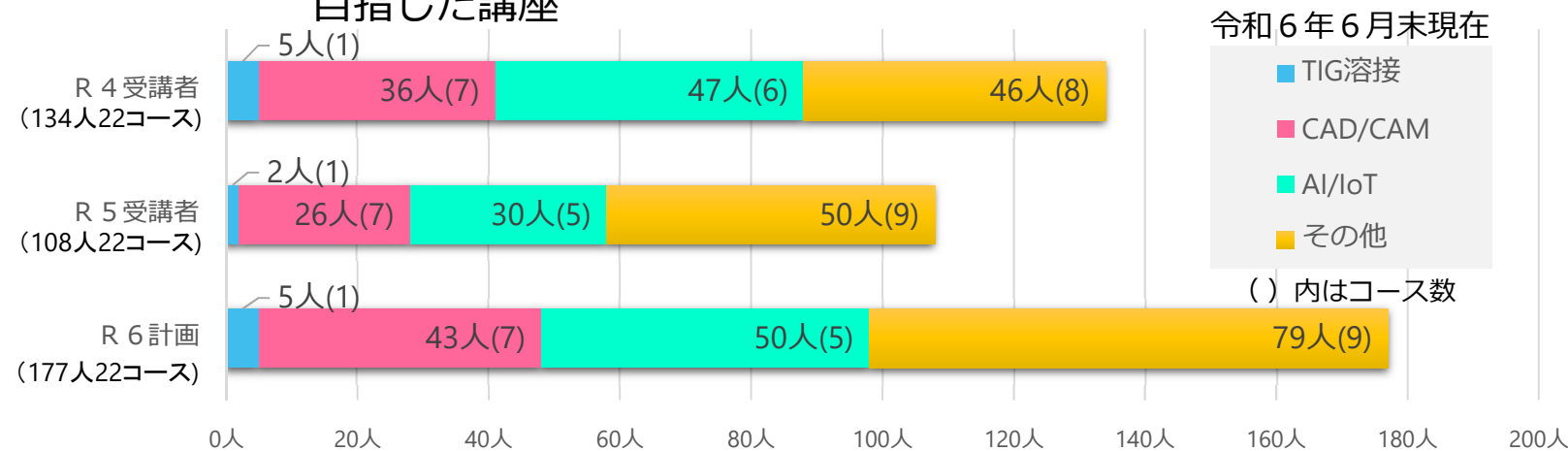
【令和6年度予算 10,147千円】

(1) 通常コース 年間計画により定期的に実施する講座

ア 基礎講座 : 入社1～2年目までの新入社員を対象とした基礎技能の習得講座



イ 応用講座 : 中堅・若手技能者を対象とした生産現場での実践的な事例と実演、熟練技能の継承を目指した講座



ウ 資格試験対策講座 : 中小社のニーズが高い、資格がなければ業務に従事できない分野について業界団体等と連携した講座

令和6年6月末現在



(2) オーダーメイド型コース 企業のニーズに応じたオーダーメイド型の講座

令和4年度実績：機械加工の基礎講座を開講（1コース、3人受講）

令和5年度実績：機械加工の基礎講座を開講（1コース、3人受講）

令和6年度計画：企業ニーズに応じた講座を開講予定（計画：4コース、23人）

(3) 障害者対象コース 在職障害者のスキルアップを目指す講座

令和5年度実績：コミュニケーションスキルの向上にむけた講座を開講（1社、30人受講）

令和6年度計画：企業ニーズに応じた講座を開講予定（計画：2社、50人）

2 民間事業主団体等の行う職業能力開発に対する支援

【令和6年度予算 21,953千円】

民間事業主団体等が労働者に対して行う職業能力開発を支援。

(1) 認定職業訓練に対する支援

- ・事業所や職業訓練法人で行う職業訓練コースを県が認定。
- ・中小企業等の行うコースは補助金の対象となるほか、要件を満たした修了者には技能士補の称号が与えられる。
- ・認定された職業訓練のうち、中小企業や職業訓練法人等の行う訓練に対して補助を行い訓練の質的水準を確保。

【支援状況】

令和6年6月末現在（単位：団体・人）

項目	認定状況				補助金交付状況			
	R5		R6		R5		R6	
	団体数	訓練人数	団体数	訓練人数	団体数	訓練人数	団体数	訓練人数
大企業	5	153	5	201	—	—	—	—
中小企業	13	745	13	721	3	352	4	367
経営者団体等	12	264	12	374	8	145	8	231
職業訓練法人	4	1,502	4	2,590	3	862	4	1,080
その他	4	53	4	56	2	18	1	18
計	38	2,717	38	3,942	16	1,377	17	1,696

(2) 職業訓練指導員の養成・確保

- ・職業能力開発促進法に基づき、指導員講習を修了した者や職業訓練指導員試験に合格した者等に対して職業訓練指導員の免許証を交付し、企業での事業内訓練指導員等の養成・確保を図る。

【交付状況】

令和6年6月末現在（単位：件）

区分	R5	R6
免許交付数	130	4

III 技能の振興と職業観の醸成

- ・ 熟練技能の維持継承が課題とされる中、技能者に対する評価の確立や技能継承の促進、若年労働者に対する職業能力開発を進めるなど、技能尊重気運を醸成。
- ・ 次代を担う青少年のものづくりへの関心や職業意識を醸成するため、ものづくり体験事業を実施。

1 技能の向上

(1) 技能検定の普及促進

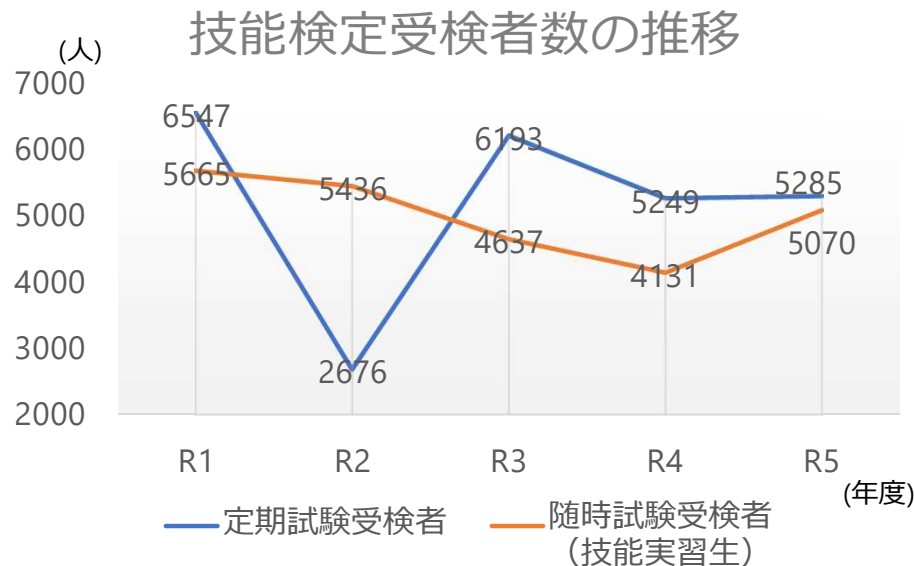
【令和6年度予算53,516千円】

ア 技能検定の実施

- ・ 技能に対する社会一般の評価を高め、労働者の技能と地位の向上を図るため、兵庫県職業能力開発協会と連携して技能検定を実施。
- ・ 合格者に国家資格「技能士」の称号を付与。



技能検定実技試験（とび）



- ・ 令和2年度の定期試験受検者は、新型コロナウイルスの影響により、前期試験を中止したことにより減少
- ・ 技能実習生については、コロナ禍の影響により令和4年度まで減少していたが、令和5年度から増加に転じた

【技能検定実施状況】

令和6年6月末現在

		特級	1級	2級	3級	単一	小計	技能実習生対象(随時実施)				合計
								2級	3級	基礎	小計	
R5年度	受検者(人)	303	1,737	2,246	906	93	5,285	920	974	3,176	5,070	10,355
	合格者(人)	99	811	1,154	619	56	2,739	15	276	3,012	3,303	6,042
	合格率(%)	32.7	46.7	51.4	68.3	60.2	51.8	1.6	28.3	94.8	65.1	58.3
R6年度	受検者(人)	—	1,214	1,312	554	27	3,107	359	121	1,512	1,992	5,099
	合格者(人)	6～9月試験実施中						5	0	843	848	—
	合格率(%)	6～9月試験実施中						1.4	0.0	55.8	42.6	—

イ 若者の技能検定受検の促進

「ものづくり分野」において若年者の入職促進を図るため、23歳未満の若者が技能検定の3級を受検する場合に実技試験受検手数料の一部を減免（最大9,000円）

【3級実技試験受検手数料】

(単位：円)

区分	一般	23歳未満		在校生	23歳未満		
		雇用保険被保険者	それ以外		雇用保険被保険者	それ以外	
実技試験	機械加工、建築大工等(105職種)	18,200	9,200	13,700	12,100	3,100	7,600
	機械検査、婦人子供服(2職種)	15,100	6,100	10,600	10,100	2,900	5,600
	和裁、電気製図等(4職種)	13,300	4,300	8,800	8,900	2,900	4,400
学科試験	一律	3,100					

(2) 技能者の顕彰

【令和6年度予算 635千円】



- ・ 広く社会一般に技能尊重の気運を高め、労働者の地位及び技能水準の向上を図るため、優れた技能者を表彰。

県が実施する表彰（兵庫県知事賞）

兵庫県技能顕功賞

- ・ 極めて優れた技能を有し、兵庫県の産業発展に功績のあった技能者を表彰

[主な要件] 年齢35歳以上かつ
経験年数15年以上

[表彰人員] 概ね160人

[表彰開始] 昭和41年～

年度	R4	R5	累計
推薦者数(人)	147	162	
受賞者数(人)	134	160	9,878

兵庫県青年優秀技能者表彰

- ・ 優れた技能をもって顕著な功績を収め、将来を嘱望される青年技能者を表彰

[主な要件] 年齢35歳未満かつ
経験年数7年以上

[表彰人員] 概ね30人

[表彰開始] 平成8年～

年度	R4	R5	累計
推薦者数(人)	75	89	
受賞者数(人)	42	34	973

国が実施する表彰（厚生労働大臣賞）

卓越した技能者の表彰

- ・ 卓越した技能を有する現役の技能者を「現代の名工」として表彰

[主な要件] 全国を通じて第一人者と
目される技能者

[表彰人員] 全国で概ね150人

[表彰開始] 昭和42年～

年度	R4	R5	累計
推薦者数(人)	28	29	
受賞者数(人)	7	7	404

(3) 「ひょうごの匠」の認定

【令和6年度予算 23千円】

- 技能に対する県民の関心を高め、技能の伝承及び後継者の育成を図るため、県内の優れた技能者の中で、技能伝承及び後継者育成に熱意を持つ者を「ひょうごの匠」として認定。

【「ひょうごの匠」認定者数】

令和6年6月末現在 (単位：人)

職種	人	職種	人	職種	人	職種	人
貴金属装身具製作	13	石工	14	印章彫刻	9	建築大工	11
広告美術仕上げ	10	写真	13	寝具	21	建具	11
表具	20	菓子製造	12	婦人子供服製造	17	紳士服製造	7
内装仕上げ施工	14	塗装	17	日本調理	33	左官	12
畳製作	15	ガラス施工	12	造園	12	金属塗装	11
建築板金	14	フラワー装飾	13	時計組立・修理	2	西洋調理	24
瓦葺き	12	和裁	16	26職種 365人 ※うちR6年度認定 9人			

(4) ものづくり技能競技大会への支援

【令和6年度予算 210千円】

ア 技能競技大会参加への支援

- 技能者の技能・知識及び社会的地位の向上に資するため、技能競技の全国大会に参加する選手を支援。

(支援内容)

- ◆県ユニフォームの贈呈 ◆激励会の開催 ◆技能士団体への選手育成強化費支援
- ◆大会と県出場選手の広報

【兵庫県参加者の状況】

(単位：人)

大会名	対象者	R4	R5	R6
全国技能グランプリ (隔年開催)	・熟練技能者(1級技能士)が対象 ・和裁、日本料理、旋盤、 フラワー装飾など30職種で競う	※R5に延期	参加者：23 入賞者：10 (金賞2) 開催地：福岡県ほか	—
技能五輪全国大会	・青年技能者(23歳以下)が対象 ・和裁、日本料理、電工、 構造物鉄工など41職種で競う	参加者：21 入賞者：9 (銀賞2) 開催地：千葉県	参加者：24 入賞者：13 (金賞1) 開催地：愛知県	R6.11開催予定 開催地：愛知県
全国障害者技能 競技大会 (アビリンピック)	・障害者が対象 ・表計算、喫茶サービスなど25職種で競う	参加者：6 入賞者：2 (銅賞2) 開催地：千葉県	参加者：6 入賞者：2 (銅賞1) 開催地：愛知県	R6.11開催予定 開催地：愛知県

イ 「ものづくり兵庫」技能競技大会の開催（兵庫県職業能力開発協会と共催）

- ・県内の業態や規模の異なる企業の若者技能者をはじめ、教育訓練機関や職業能力開発施設で学ぶ人々が、互いに切磋琢磨し技能向上に取り組む機会として実施。

(実施内容)

- ・開催日：令和6年11月15日（金）
- ・場所：ものづくり大学校
- ・競技職種：旋盤、溶接、金属塗装、建築大工
- ・対象者：実務経験3年未満の若年技能者（概ね35歳まで）
- ・募集人数：62人

2 ものづくり体験を通じた若者等への職業観の醸成

(1) ものづくり体験事業

【令和6年度予算 52,013千円】

- ・本県産業の礎となるものづくりへの関心を高め、技能者の後継育成につなげるため、小中学生および高校生に対し、本格的なものづくり体験の機会と場を提供。

ア ものづくり体験学習（中学生・高校生対象）※令和5年度から高校生にも拡充して実施

年度	R4年度	R5年度	R6年度(予定)
参加校	85校	82校 (中学校76校、高校6校)	80校 (中学校70校、高校10校)
参加人数	9,164人	7,985人 (中学生7,930人、高校生55人)	7,440人 (中学生7,350人、高校生90人)

【ものづくり体験例】

中学生：フラワーデザイン、横断幕、和裁巾着、ミニ畳、チリトリ製作など

高校生：金属塗装、金属コースター、木工製作、ミニ屏風制作など



横断幕（中学生）



ミニ畳（中学生）



金属コースター（高校生）

イ ものづくり体験講座（主に小学生対象、夏・冬休み期間等に実施）

- ・令和5年度からものづくり体験館での実施に加え、神戸地域、但馬地域にも拡充。

年度	R4年度	R5年度	R6年度(予定)
講座数	62回	80回 (体験館42回、神戸29回、但馬9回)	80回 (体験館45回、神戸25回、但馬10回)
参加人数	557人	843人 (体験館566人、神戸197人、但馬80人)	720人 (体験館405人、神戸225人、但馬90人)

【講座例】

金属板ペン立て、木製ティッシュケース、革の三角折りサイフ、錫のキーホルダーなど



鋳造キーホルダー



日本料理



三畳

ウ ものづくり体験地域イベント出展（主に小学生、高校生対象） ※令和6年度新規

- ・地域イベントに出展し、高校生が熟練技能者のサポートのもと来場した小学生等にもものづくりの体験指導を実施。

【実施回数】神戸地域、播磨地域、但馬地域で各1～2回

(2) 技能フェスタ

【令和6年度予算 3,000千円】

- ・ものづくり体験を通じて若者等への職業観の醸成を図るため、親子を対象に多彩なものづくり体験イベント「技能フェスタ」を神戸市、兵庫県技能士会連合会、神戸市技能職団体連合会との共催により開催。

【実施内容】

- ・開催時期：令和6年10月26日（土）～10月27日（日）
- ・場 所：神戸国際展示場3号館
- ・内 容：技能体験(全39ブース)、製作実演、作品展示、即売等
- ・参加団体：和裁、洋菓子、表具、建具、畳、左官、洋裁、日本調理等 46団体・施設
- ・入場者数：約5,000人（令和5年度実績）



和装ミニきんちゃく製作体験（和裁）



ミニ畳作り体験（畳）



出し巻玉子作り体験（日本調理）

【資料】

ものづくり大学校 施設内訓練実施状況

令和6年6月末現在 (単位：人)

校名	科目名	訓練期間	募集定員※1			入校者			修了者①		就職者②				就職率 (②/①+③)	
			R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R4	就職 中退③	R5	就職 中退③	R4	R5
ものづくり大学校	溶接 ※2	1年	15	15	15	8	4	12	6	2	6	0	3	1	100.0	100.0
	ものづくり複合 ※3	1年	10	10	-	7	7	-	4	4	1	0	1	0	100.0	100.0
	金属塗装 ※4	1年	15	15	15	8	5	15	6	4	6	1	4	0	85.7	100.0
	機械加工	1年	15	15	-	2	5	-	2	3	2	0	4	1	100.0	100.0
	機械製図・工作 ※5 (テリアル)	1年	10	10	15	4	10	9	3	9	3	0	9	0	100.0	100.0
	住宅設備	1年	15	15	15	14	13	12	12	13	13	2	9	0	92.9	69.2
	木造建築 ※6	1年	15	15	15	15	13	10	15	13	11	0	12	0	73.3	92.3
	CAD	6月 (4月開講)	20	20	20	17	11	18	16	8	12	0	6	0	75.0	75.0
		6月 (10月開講)	20	20	(20)	19	15	-	17	14	12	1	12	0	66.7	85.7
	【R6新設】 産業技術資格	6月 (4月開講)	-	-	15	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
6月 (10月開講)		-	-	(15)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計			135	135	110 (35)	94	83	79	81	70	66	4	60	2	80.5	87.0

※1 募集定員欄のR6は、4月入校分のみ記載。10月開講分は（ ）書きとし合計には含めていない

※2 溶接コース欄のR6の数値は、ものづくり複合コースを統合した新コースの数値を記載

※3 ものづくり複合の就職率は、修了者のうち同校他コースに内部進学した訓練生（R4年度：3名、R5年度3名）を除いて計算

※4 金属塗装コースは、R6から塗装コースとして再編して実施

※5 R6の機械製図・工作（テリアル）コースは、機械加工コースを統合したコースとして設置

※6 木造建築コースは、R6から建築コースとして再編して実施

但馬技術大学校 施設内訓練実施状況

令和6年6月末現在 (単位：人)

校名	科目名		訓練期間	募集定員			入校者			修了者①		就職者②				就職率 (②/①+③)	
				R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R4	就職中退③	R5	就職中退③	R4	R5
但馬技術大学校	建築工学	(1年生)	2年	20	20	20	10	14	9	-	-	1	1	2	2	-	-
		(2年生)※1		-	-	-	[9]	[8]	[9]	7	7	8	1	8	1	100.0	100.0
	機械工学 ※2	(1年生)	2年	20	20	-	5	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		(2年生)※1		-	-	-	[12]	[4]	[5]	12	4	12	0	4	0	100.0	100.0
	【R6新設】 機械製造学	(1年生)	1年	-	-	20	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
	自動車工学	(1年生)	2年	20	20	20	19	14	10	-	-	4	4	4	4	-	-
		(2年生)※1		-	-	-	[7]	[9]	[4]	6	9	6	0	8	0	100.0	88.9
	総合ビジネス学 【R5限り】	(1年生)	1年	20	20	-	12	14	-	9	9	12	3	11	2	100.0	100.0
合計				80	80	60	46	51	27	34	29	43	9	37	9	100.0	97.4

※1 []書きは、前年度からの繰越者を記載 (2年制コースの2年生)

※2 機械工学科は、R6から2年制を1年制の機械製造学科に再編して実施。R6は、機械工学科2年生のみ在籍。

神戸高等技術専門学院 施設内訓練実施状況

令和6年6月末現在 (単位：人)

校名	科目名	訓練期間	募集定員※			入校者			修了者①		就職者②				就職率 (②/①+③)	
			R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R4	就職 中退 ③	R5	就職 中退 ③	R4	R5
神戸高等技術専門学院	インテリアリフォーム	1年	15	15	15	15	10	13	7	9	8	3	8	1	80.0	80.0
	CAD/CAM加工	1年	15	15	15	8	10	4	8	4	8	0	6	3	100.0	85.7
	総合ビジネス【R5限り】	1年	20	20	—	19	20	—	13	14	17	5	18	6	94.4	90.0
	【R6新設】 ものづくりオフィスワーク	1年	—	—	20	—	—	19	—	—	—	—	—	—	—	—
	電気制御	1年	15	15	15	13	8	6	7	7	12	5	8	1	100.0	100.0
	印刷総合技術	1年	15	15	15	15	13	15	12	9	11	2	6	1	78.6	60.0
	給食調理	6月 (4月開講)	20	20	20	12	11	15	4	10	8	4	10	1	100.0	90.9
		6月 (10月開講)	20	20	(20)	16	14	—	10	13	12	3	12	1	92.3	85.7
合計			120	120	100 (20)	98	86	72	61	66	76	22	68	14	91.6	85.0

※ 募集定員欄のR6は、4月入校分のみ記載。10月開講分は（ ）書きとし合計には含めていない

障害者高等技術専門学校 施設内訓練実施状況

令和6年6月末現在 (単位：人)

校名	科目名	対象 ※1	訓練 期間	募集定員※2			入校者			修了者①		就職者②				就職率 (②/①+③)	
				R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R4	就職 中退 ③	R5	就職 中退 ③	R4	R5
障害者高等技術専門学校	ビジネス事務	身体等	1年	10	10	10	8	5	7	3	3	4	1	5	2	100.0	100.0
	総合実務	知的	1年	15	15	15	15	12	8	11	7	14	4	11	4	93.3	100.0
	ものづくり【R5限り】	身体等	1年	10	10	-	3	7	-	3	5	3	0	5	0	100.0	100.0
	【R6新設】 Jobサポート	精神	6月 (10月開講)	-	-	(5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	情報サービス【R5限り】	身体等	1年	10	10	-	5	6	-	4	3	3	0	4	1	75.0	100.0
	【R6新設】 キャリアチャレンジ	発達	6月 (10月開講)	-	-	(7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計			45	45	25 (12)	31	30	15	21	18	24	5	25	7	92.3	100.0

※1 身体等は、「身体障害者等」、知的は「知的障害者」、精神は「精神障害者」、発達は「発達障害者」の略。

※2 募集定員欄のR6は、4月入校分のみ記載。10月開講分は（ ）書きとし合計には含めていない

兵庫障害者職業能力開発校

令和6年6月末現在 (単位：人)

校名	科目名	対象 ※1	訓練 期間	募集定員※2			入校者			修了者①		就職者②				就職率 (②/①+③)	
				R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R4	就職 中退 ③	R5	就職 中退 ③	R4	R5
兵庫 障害者 職業 能力 開発 校	OA事務	身体等	1年	20	20	20	11	11	10	7	9	9	3	6	2	90.0	54.5
	インテリアCAD ※3	身体等	1年	15	15	15	10	8	11	5	7	7	3	3	0	87.5	42.9
	総合実務	知的	1年	15	15	15	13	16	15	8	12	10	4	16	4	83.3	100.0
	ビジネス実務	精神	6月 (4月開講)	5	5	5	5	4	5	3	3	2	0	3	0	66.7	100.0
			6月 (10月開講)	5	5	(5)	4	5	-	1	3	2	1	3	0	100.0	100.0
	キャリア実務	発達	1年	15	15	15	13	12	15	11	6	13	2	10	4	100.0	100.0
合計				75	75	70 (5)	56	56	56	35	40	43	13	41	10	89.6	82.0

※1 身体等は、「身体障害者等」、知的は「知的障害者」、精神は「精神障害者」、発達は「発達障害者」の略

※2 募集定員欄のR6は、4月入校分のみ記載。10月開講分は（ ）書きとし合計には含めていない

※3 インテリアCAD科は、R6からオフィスワークCAD科に再編して実施

在職者に対する能力開発（1）

【ものづくり技能基礎講座】

令和6年6月末現在（単位：人）

コース	内容	期間 (日)	R4年度				R5年度			
			コース数	定員	受講者	修了者	コース数	定員	受講者	修了者
溶接入門	溶接の基礎知識・機器取扱等	2	1	5	5	5	1	5	5	5
旋盤入門	NC旋盤の基本プログラミングと加工技術等	3~4	7	45	28	27	6	40	30	28
CAD/CAM	2次元・3次CAD/CAM操作の知識・技術等	3	5	50	33	31	10	85	57	49
その他	機械製図と電気の基礎講座等	2~4	7	75	37	36	7	75	44	40
計			20	175	103	99	24	205	136	122

【ものづくり技能応用講座】

令和6年6月末現在（単位：人）

コース	内容	期間 (日)	R4年度				R5年度			
			コース数	定員	受講者	修了者	コース数	定員	受講者	修了者
TIG溶接	溶接技能者評価試験に合格できる知識・技能	2	1	5	5	5	1	5	2	2
CAD/CAM	2次元・3次元CAD操作の実践的な技術	3~4	7	45	36	30	7	36	26	24
AI・IoT	ビッグデータ、IOT等の最先端技術	2	6	60	47	46	5	50	30	30
その他	シーケンス制御・プログラミングコース、建築コース等	2~5	8	68	46	43	9	76	50	44
計			22	178	134	124	22	167	108	100

在職者に対する能力開発（２）

【資格試験対策講座】

令和6年6月末現在（単位：人）

ｺｰｽ	期間 (日)	R4年度				R5年度			
		ｺｰｽ数	定員	受講者	修了者	ｺｰｽ数	定員	受講者	修了者
アーク溶接	2～3	5	210	170	170	5	270	192	192
クレーン（5 t 未満）	2	6	270	270	270	6	360	286	286
ガス溶接	2	6	245	161	161	5	300	157	152
玉掛け	3	5	200	142	132	5	170	119	119
フォークリフト	4	5	200	120	118	5	170	155	154
建築作業主任者	2	2	60	26	26	-	-	-	-
汎用旋盤加工	4	1	10	3	2	-	-	-	-
技能検定（塗装、旋盤）	2～3	6	85	93	57	6	85	102	57
計		36	1,280	985	936	32	1,355	1,011	960

【オーダーメイド型講座】

令和6年6月末現在（単位：人）

ｺｰｽ	期間 (日)	R4年度				R5年度			
		ｺｰｽ数	定員	受講者	修了者	ｺｰｽ数	定員	受講者	修了者
機械加工	10	1	3	3	3	1	3	3	3
計		1	3	3	3	1	3	3	3



兵庫県